2022(令和４)年度事業実施状況

2023（令和5年）3月末現在

１ 学びの場の提供　　４，０２２，５８２円

①人権を考える公開講座　　269,543円
（県委託事業業）

○セミナー
「現代日本における女性の人権課題－貧困・被差別・生きづらさ－」
講師：神原文子さん（社会学者）
7/23　橋本市教育文化会館(15人参加)

○ワークショップ
「岩崎順子と学ぶ　稲むらの火の館　人権防災教室」
講師：岩崎順子さん（いのちの講演家）
6/18　稲むらの火の館　濱口梧陵記念館・津波防災教育センター(24人参加)

○セミナー
「部落差別解消への展望―人権意識調査結果をふまえて―」
講師：神原文子さん（社会学者）
3/24　東牟婁振興局　大会議室(46人参加)

②人権ライブラリー（閲覧室運営）　　251,336円
（県補助事業）

人権に関する図書、ＤＶＤ、資料等を整備し、閲覧・貸出等の業務を行う。令和４年度は図書、ＤＶＤの整備し充実を図る。

＊2023(令和5)年3月末現在の状況
書籍：5,510冊（うち点字図書104冊）、DVD・VHS：539本

③人権感覚を育てよう　　501,783円
（県委託事業）

和歌山県が開発した大人も子供も学べる「人権感覚を育てよう」プログラムの講師養成のほか、幼稚園・保育所等を中心に、プログラム普及と啓発のための出張講座を開催した。

○講師養成セミナー「みんな、たいせつ」
第１回(6/29、10:00～16:00)：海南市民交流センター（16人参加）
第２回(6/30、10:00～16:00)：日高振興局（7人参加）
講師はいずれもKids Firstカウンセリング代表、中本久美さん

○出張講座「みんな、たいせつ」10回（実施場所は選考）
計339人(園児276人、保育士等63人)　応募件数25件
①9/9　有田川町立金屋第一保育所
②9/16　認定こども園立正幼稚園(田辺市)
③10/21 有田市立宮原保育所
④11/7　海南市立きらら子ども園
⑤11/11 九度山町立九度山幼稚園
⑥12/21 COCOともいくえん(岩出市)
⑦1/13　安楽川保育園(紀の川市)
⑧1/17　かんどりこども園(和歌山市)
⑨1/31　わかば保育園(那智勝浦町)
⑩2/9　有田市立糸我保育所
ファシリテーターはいずれもtoddleわかやま

④人権啓発支援事業　　347,020円
（中小企業庁委託事業）

中小企業の経営者及び研修担当者を対象に、従業員一人ひとりが人権問題を正しく理解し、誰もが公平・公正に働くことのできる職場づくりを支援するための講座を開催した。

○「SDGsと人権～人を大切にして企業価値を高める～」
講師：松岡秀紀さん（一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター　特任研究員）

9/13　和歌山県勤労福祉会館プラザホープ(開場17人参加　オンライン44人参加)

⑤**人権・発見・体験教室**　207,887円
(県委託事業業)

お互いがお互いの違いを認めながら人権意識を学ぶ「人権・発見・体験教室」を開催した。
○「みんなでVR体験をしよう！認知症フレンドリー講座」
12/17　県民文化会館　5階会議室(23人参加)

⑥**インターネット上の人権侵害対策**　2,395,000円
(県委託事業業)

インターネット上における人権侵害防止のため、県民に対しインターネット上の問題点や正しい使い方についての啓発として、研修会と講座を開催した。
○研修会の開催
（日　時）2023年1月25日
（場　所）和歌山城ホール
（講　師）スマイリーキクチさん
（内　容）講演「突然、僕は殺人犯にされた」～SNS上の誹謗中傷と対策を考える～
（参加者）58人（新宮市サテライト会場含む）
○講座の開催
（場所・日時）第１回(9/27)：橋本市教育文化会館（橋本市）、参加人数11人
第２回(9/28)：県民交流プラザ和歌山ビッグ愛（和歌山市）、参加人数21人
第３回(9/29)：海南 nobinos（海南市）、参加人数16人　※出前講座
第４回(2023年2/22)：和歌山県立情報交流センターBig・U、参加人数14人
時間はいずれも14:00～16:00
（講　　師）一般社団法人ソーシャルメディア研究会
KDDI株式会社

⑦**講演会の開催**　50,013円
((公財)**人権教育啓発推進センター、和歌山県共催事業**)

「性別で見る多様性と人権～自分の性別に向き合うことからはじめてみよう～」
講師：あっきー(飯田　あきる)さん
8/25　和歌山ビッグ愛801/802(38人参加)

⑧**職員講師派遣**　＊センター自主事業
民間団体等が主催する講習会等に講師として職員を派遣した。
職員講師派遣　21回　受講者数792人

２ 考えるきっかけと素材の提供　８，７５４，４７６円

①**啓発ポスター・人権の詩募集**　218,000円
(県委託事業業)

人権に関するポスターや詩を募集し、最優秀作品を「人権を考える強調月間」「同和運動推進月間」啓発ポスター使用し、啓発に活用した。
○ポスター　応募総数4,255点　　○人権の詩　応募総数2,098点

②**啓発ポスター・人権の詩入賞作品集作成**　270,600円
(センター自主事業)

人権の詩及び啓発ポスターの入賞作を作品集に収録、啓発教材として活用するほか、人権の詩のパネルを作成した。
作品集「啓発ポスター・人権の詩」3,000部
人権の詩パネル作成・貸出

③**人権ギャラリー（研修室）**　29,089円
(県補助事業)

さまざまな人権関係団体、グループ等の研修・学習会に貸出を行った。

④**ふれあい人権フェスタ２０２２**　7,366,326円
（県委託事業業）

ＮＰＯをはじめとした各種人権関係団体等と協働し、楽しい雰囲気の中で人権を考え、多様な体験ができるフェスティバルを「りぃぶるフェスタ」「わかやまこころのフェスタ」との共催で開催し、効果的な啓発を実施した。

（日　　時）11月19日(土)10:00～16:00
（場　　所）和歌山ビッグホエール
（来場者数）3,500人
（参加団体）91ブース　134団体

⑤**人権を考える強調月間・同和運動推進月間**　504,151円
（県委託事業業）

「同和運動推進月間」(11/1～11/30)及び「人権を考える強調月間」(11/11～12/10)において集中的に啓発活動を行った。

○11/1　街頭啓発　JR和歌山駅中央口
○12/5　街頭啓発　JR和歌山駅中央口及び東口
○啓発ポスター作成・配布　(1,800部)
○「差別しない社会にむけて－水平社100年から考える」
　講師：宮前　千雅子さん（関西大学人権問題研究室委嘱研究員）
　11/4　和歌山県勤労福祉会館プラザホープ(129人参加　オンライン97人参加)

⑥**啓発資料の作成**　366,310円
（県委託事業業）

人権啓発のためのパンフレットや資料等を作成し、県民や企業・団体等の研修等に活用いただいた。

・「はじめてよむ世界人権宣言」(発行12,000部)

３ 情報の収集と提供　２，５２０，０１１円

①**センター設立２０周年記念誌の発行及び展覧会の開催**　566,823円
（センター自主事業）

○「設立２０周年記念誌」の発行
○設立２０周年記念展覧会「和歌山県人権啓発センターのあゆみ」の開催
　2023(令和5)年3月7日(火)～3月29日(水)　センター閲覧室

②**センター情報誌の発行**　1,611,902円
（センター自主事業）

取材等に基づく人権に関する情報や啓発記事等を掲載したセンターだより『E.L.F.(エルフ)』を発行した。（年4回　各5,000部）

③**ホームページの運営**　341,286円
（県補助事業）

センターの活動や人権に関するさまざまな情報をインターネットを通じて発信した。

④**講師バンク**　（センター自主事業）

市町村、企業、各種団体等の要望に対し、人権課題などの分野別に登録した講師を紹介した。

○講師バンク講師紹介　43回　受講者数　4,721人
○協定企業講師紹介　7回　受講者数176人
○講師登録者数　61名

４ 人権相談　３，７４１，０００円

人権相談　3,741,000円
（県委託事業）

電話や来所等による相談に対し、助言等を行ったほか、弁護士による法律相談を行った。

電話相談　103件
面接相談　　21件
メール等　　　2件
法律相談　　15件（オンライン2件）
　　計　141件

５ センター運営　　５７，２２５，２１３円

（県補助事業）

人件費や事務室使用料その他公益財団法人和歌山県人権啓発センターの運営に要する経費を支出した。